WEB 監視システム

Sweb

管理ユーザー用説明書 第1.4版

株式会社 測商技研

株式会社 測商技研

目次

1.	はじ	めに	1
1-	1. 本	説明書について	1
1-	2. シ	ステム概要	2
1-	3. シ	·ステム構成図(例)	3
2.	管理	概要	4
2-	1. シ	ステム運用について	4
2-	2. リ	モートデスクトップの使い方	5
	2-2-1.	接続方法	5
	2-2-2.	切断方法	6
3.	操作	記明 データメール受信ソフト編	7
	3-1-1.	補足:監視カメラ設定について	7
	3-1-2.	補足:任意のアカウントで運用する場合	7
4.	操作	説明 データ管理ソフト(DataManager)編	8
4-	1. 設	定の流れ	8
4-	2. W	'EB 出力設定詳細	9
	4-2-1.	基本設定1	0
	4-2-2.	出力アイテム選択1	1

4	-2-3.	グループ管理	.11
4	-2-4.	ユーザー管理	.12
4	-2-5.	アクセス権管理	.12
4-3.	WE	B 画面のグラフスケールについて	.13
4-4.	警告	&機能を有効にしたときの動作	.14
4-5.	警報	 後発生時のリセット操作	.14
5.	参考.		15
5-1.	デー	-タのバックアップについて	.15
6.	動作琐	景境	16

1. はじめに

このたびは、当社 WEB 監視システムをご利用いただきまして誠にありがとうございます。

本システムを正しくご利用いただくために、ご利用前に本説明書を必ずおよみいただくようお願いしま す。

本説明書は「WEB 監視システム 管理ユーザー用説明書」です。本システムの管理・運用を行うための 方法を説明しています。

WEB 閲覧時の画面・操作についての説明は、別冊の「WEB 監視システム WEB 閲覧ユーザー用説明書」 を参照してください。

1-1. 本説明書について

- ◆ 本書の内容は、改良のため将来予告なく変更することがあります。
- ◆ 本書の内容に関しては万全を期していますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがご ざいましたら、お手数でも当社までご連絡ください。
- ◆ 本書の内容を無断で転載・複製しないでください。
- ◆ 本書にもとづいて本システムを運用した結果の影響・過失による損傷については一切責任を負うことはできませんのでご了承ください。

1-2. システム概要

WEB 監視システム「Sweb」(以降:本システム)は、現場観測機器の測定データを通信装置で WEB サーバーへ送信し、サーバーで収集・蓄積されたデータを WEB 出力することで、インターネット 経由で各ユーザーの PC から測定データの確認・ダウンロード、グラフの表示・印刷が行えるシス テムです。

IoT 自動撮影カメラを利用した画像監視に対応しており、インターバル撮影された静止画像を蓄積・ 表示することが可能です。

各ユーザーは WEB ブラウザを利用してデータを閲覧できるため、専用のソフトをインストールす る必要がありません。

本システムは管理者となるお客様のパソコンからリモートデスクトップ機能を使用して専用サー バーにアクセスし、サーバー上のデータ管理ソフト(DataManager)を操作するとその設定内容が 閲覧用の WEB サイトに反映される仕組みとなっています。

DataManager は測定値やグラフの表示のほか、警報管理値の設定や、警報発生時に通報メールを配 信する機能にも標準で対応しています。すべての操作を管理ユーザー自身で行うことができます。

- ※ 現場観測機器は弊社製自動観測装置(通信オプション付)が必要です。
- ※ リモートデスクトップ機能とは WindowsOS のパソコンに標準でインストールされているソフトウ ェアです。
- ※ DataManager は当社が無償で提供しているデータ管理ソフトです。

1-3. システム構成図(例)



※使用する通信装置によってメール受信ソフトが異なります。

- DM-1 : DataMailer
- DM-2 : DataMailer2
- SW-DTU: DTUMailer
- IoT カメラ:DTUMailer

2. 管理概要

2-1. システム運用について

本システム運用前にシステムの管理担当者(管理ユーザー)を決めてください。 システムの管理は主に次の内容となります。

- ◆ リモートデスクトップ機能を使い、専用サーバーへアクセスする
- ◆ データメール受信ソフトでデータの受信を確認する ※画像監視システム利用の場合は画像データの出力設定をおこなう
- ◆ データ管理ソフト「DataManager」の設定をする
 - ◆ メール受信ソフトとの連携、センサーの登録・管理
 - ♦ WEB 閲覧ユーザーの登録・管理

<必要に応じて>

- ♦ カスタムグラフの登録
- ◆ 警報値の設定・変更・警報発生時の警報リセットなどの対応(警報機能使用時)
- ◆ 通報メールアドレスの設定・変更(通報メール機能使用時)

インターネット上



2-2. リモートデスクトップの使い方

2-2-1. 接続方法

- リモートデスクトップソフトを使ってサーバーへアクセスするには、次の手順で行ってください。
- ※ 社内 LAN やパソコンのファイアウォールなどでリモートデスクトップ通信を制限している場合は 接続が行えないことがあります。その場合は社内のシステム管理者へご相談ください。
- ※ 下記の説明は Windows10 使用時の画面です。OS 環境により表示される画面が若干異なる場合があります。
- 1. スタートメニューから「すべてのプログラム」―「Windows アクセサリ」―「リモートデスク トップ」を選択します。
- 2. コンピュータ名に弊社から指定されたドメイン名を入力して「接続」をクリックします。

見 リモート デスクトップ接続	-		×
リモート デスクトップ 接続			
コンピューター(C): 阿: computer.fabrikam.com	~		
ユーザー名: 指定されていません			
コンピューター名フィールドが空白です。 リモート コンピューターの完全な名前を入力してください。			
(1) オプションの表示(Q)	接続(N)	ヘルプ(ド	H)

3. サーバーに接続され、資格情報入力の画面が表示されるので弊社から指定されたユーザー名お よびパスワードを入力して OK をクリックします。



- ※ はじめて使用する場合は「その他」から 「別のアカウントを使用する」を選択 して弊社から指定されたユーザー名と パスワードを入力してください。
- 4. ログインに成功するとサーバーのデスクトップ画面が表示されます。
 - ※「このリモートコンピューターの ID を識別できません」とメッセージがでた場合は 「このコンピューターへの接続について今後確認しない」にチェックを入れて 「はい」をクリックすると以降は表示されなくなります。

2-2-2. 切断方法

——— 注意 ———

サーバーは 24 時間稼働状態での運用となるため、絶対にシャットダウン及びログオフ操作は行わ ないでください。また、メール受信ソフト及びデータ管理ソフトも終了せずに起動した状態のまま にしておいてください。

必ず次の手順でリモートデスクトップ接続のみ切断してください。

- ◆ リモートデスクトップを全画面表示にしている場合
 画面中央上端にカーソルを移動するとタイトルバーが表示されるので、タイトルバーの右端にある「×」ボタンをクリックすると切断されます。
- ◆ リモートデスクトップをウィンドウ表示にしている場合
 画面右上端にある「×」ボタンをクリックすると切断されます。

※ リモートデスクトップ切断の確認ダイアログが表示された場合は「OK」をクリックします。

3. 操作説明 データメール受信ソフト編

「データメール受信ソフト」は通信装置や IoT カメラから送られてきたデータメールを観測機器や カメラ単位で管理するソフトです。

データメール受信ソフトについては、Sweb 開始時に提供されたメールアカウントを設定してあり、 自動受信モードで稼働させていますので、基本的には操作の必要はありません。

メール受信ソフトは常時起動させておく必要があるので、設定終了後もソフトを終了させないでく ださい。

- ※ このため、すでに現場サイドで通信制御装置やカメラが稼働していて、1通以上のデータメールが 送信されている場合は観測機器やカメラが自動的に表示されます。
- ※ 使用する通信装置や IoT カメラによって起動しているメール受信ソフトは異なります。
- ※ 具体的な操作内容についてはソフトのヘルプを参照してください。

3-1-1. 補足:監視カメラ設定について

画像監視における監視カメラ設定は起動されている「DTUMailer」のメニューから行います。 受信した画像についてはデフォルトで外部出力先を Sweb に設定してありますので画像を受信する と自動的に WEB 画面上に表示されます。Sweb への出力を行わない場合は外部出力を行わないか、 出力先を変更してください。

操作の詳細はソフトのヘルプを参照してください。

3-1-2. 補足:任意のアカウントで運用する場合

任意のアカウントで運用する場合などは以下の方法で設定を行ってください。

1. メールアカウントの設定

データメール受信用アドレスのアカウントを設定します。

メールの自動受信設定
 自動的に定期間隔でメールを受信するようにメールチェック間隔等の設定をします。

4. 操作説明 データ管理ソフト(DataManager)編

「データ管理ソフト DataManager」はメール受信ソフトが受信したデータなどを取り込み、セン サーデータとして管理するソフトです。

※ 本説明書では設定の流れのみを説明しています。具体的な操作内容についてはソフトのヘルプを参 照してください。

4-1. 設定の流れ

- フォルダ・センサの追加 フォルダに分けてセンサーを追加して管理します。
- 2. 自動取込の設定

各センサーデータが各メール受信ソフトから自動的に取り込まれるよう設定します。 ※SD カードなどの観測データを取り込む場合はデータのインポートを手動で行います。

3. WEB 出力設定

DataManager で管理しているデータを WEB 用に出力する設定を行います。ここでは WEB 閲覧ユ ーザーの登録なども行います。なお、この項目に関しては DataManager のヘルプに記載はあり ませんので、本説明書の「WEB 出力設定詳細」にて後ほど説明いたします。

4. [必要に応じて]カスタムグラフの設定
 カスタムグラフは複数のセンサーのグラフを並べて表示できる機能です。

この時点で一度、弊社より指定された WEB 閲覧用の URL ヘブラウザでアクセスし、登録した WEB 閲覧ユーザーのユーザーID・パスワードでログインしてください。 ログイン後、登録したセンサーが表示されているか、観測機器の観測インターバル経過後にデータ が更新されるかを確認してください。 以降 5~8の手順は警報機能を使う場合のみ必要な設定です。 警報機能を使わない場合は設定の必要はありません。

- 5. 警戒レベルの設定 必要に応じて警戒レベル数・各警戒レベルの名前を設定します。
- 6. 警報値の設定 必要に応じて各センサーに対して警報値を設定します。
- 通報メール機能の設定
 必要に応じて通報メール機能を有効に設定します。また通報先メールアドレスや通報メッセージの設定を行います。
 - ※ 通報メール用アカウントはメール受信ソフトで設定したデータメール受信用アカウントを使用すること をお勧めします。
- 警報監視モードの開始 最後に警報監視モードを開始することにより警報機能が有効になります。

DataManager は常時起動させておく必要があるので、設定終了後もソフトを終了させないでください。

4-2. WEB 出力設定詳細

メニューの「WEB 出力」―「WEB 出力設定」をクリックすると、WEB 出力設定ダイアログが表示され ます。

以降で各設定ページの詳細について説明します。

WEB 監視システム Sweb 管理ユーザー用説明書 第 1.4 版

4-2-1. 基本設定

「基本設定」ページでは WEB 出力に関する基本的な設定を行います。 各項目は次のような設定内容となります。

基本協定 キャンセル WED9 パライル (約12 1000, 11,2,17%, 周期の決市は (約2 5797)上で確認してとない。 第1前技研デモサイト (約12 5797)上で確認してとない。 「ジ デーシ運動の透明を気振れまする 最好デッター「範疇で」「500 (50) 以上デーシ運動が満い、場合に実現条本する	WEB出力IP元 基本設定 出力アイテム選択 グルー	ブ管理 ユーザー管理 アクセス権	管理 旅寇(Q)
■ (株野 イン・ク・ル 別商技研デモサイト 総合プラウイン(株式)、「大学スペスペスペスペスペスペスペスペスペスペスペスペスペスペスペスペスペスペスペ	 基本設定		キャンセル(2
び データ変称の)走送を装御表示する 最新データー 現画版で 1500 (35) 以上データ変称が無、場合に装得表示する	- WEBサイトタイトル 測商技研デモサイト	校行に対応していますが、実際の表示は WEBブラウザ上で確認してくたさい。	へいしょう(E)
戦制テージー発展的で「「1999 (37)以上テージを約が無い場合に強調後示する	□ データ更新の遅延を強調表示する ■ アニート 転用用の 「「「「「」」」、いいい」 = ■ アニート 転用用の 「「「「」」、いいい」 =		
※メール連延など一時的な連延を考慮して、実際の観測インターバルよりも余裕を持った値を設定してください。	1010 (3) LLT-	2月前の第1時日に通用表示する	
	※メール連進など一時的な連進を考慮して、実際の	観測インターバルよりも余裕を持った値を設定し"	50580%
	※メール、連張などー・時代な連張を考慮して、実際の	観測インターバルよりも余裕を持った信を設定して	- (158 v.

WEB サイトタイトル: WEB 画面のタイトル欄に表示されるタイトルを入力します。現場名など 任意の名前を入力してください。

※WEB ブラウザ上の画面表示 🖂 web G データダウンロード
 G ログアウト 警報監視中 <警報履歴表示> 現在警報は発生していません。 現場名 測商技研デモサイト -----最新データー覧 993422D sensor 最新データー覧 「デモ地区」-「(バイブ盃計)BV-51」変位値 最新測定日時:2019/10/29 11:00 [デモ地区] 警報値設定 深度 現在値 単位 個別警戒レベル (パイプ歪計)BV-51 レベル1 上限/下限値 レベル2 上限/下限値 (孔内水位計)BV-51 2.00m -47 us -19 us 22 us (伸縮計)s-51 3.00m [hhui] 4.00m 5.00m -8 us 〈伸縮計〉 -2 us 10 us 6.00m 7.00m 8.00m -4 us カスタムグラフ custom graph 9.00m 7 us 25 us 10.00m [デモ地区] 11.00m 3 us 歪·水位 12.00m -3 us 6 us 11 us 13.00m 14.00m 15.00m 19 us

WEB サイトのタイトルは WEB ページのここに表示されます。

4-2-2. 出力アイテム選択

「出力アイテム選択」ページでは WEB へ公開するセンサー 及びカスタムグラフを選択します。

基本設定 出力アイテム選択	グループ管理 ユーザー管理 アクセス権管理	設定 (キャンセ)
LDJ アイアム Mark L コカするセンサの 灌根 L コカするセンサの 灌根 D コ デモ地区 D ヨ パイプ 至計: BV-51 D ヨ 小 ドイン至計: BV-51 D ヨ 伊 昭計::=-51 D ヨ 伊 昭計::=-51 D ヨ 伊 昭計::=-51	- 出力する加スタムグラフの選択	~11.7
□ 田田敷(10-51) □ 田田敷計:時間所量監視用 ◎ 10-10 ○ 10 ○ 10 ○ 10 ○ 10 ○ 10 ○ 10 ○ 10 ○		

チェックが付いているセンサー・カスタムグラフだけが WEB へ公開されます。

- ※ フォルダに対してチェック ON/OFF 操作を行うと、そのフォルダに属している全てのセンサーに対しても同じチェック操作が行われます。
- ※ デフォルトではチェック ON (WEB へ公開)の設定になります。
 途中でセンサーやカスタムグラフを追加した場合は必用に応じて設定を見直してください。

4-2-3. グループ管理

「グループ管理」ページではユーザーグループに対して 任意の名前をつけることができます。

	J// JE4 J E4 /JUANES	++>tzikig
グループ 1 の名前 demo-01	ヴルージ 4 の名前 ブルージ 4	~1r4(B)
ヴルーブ 2 の名前 demo=12	ヴルーブ 5 の名前 ブルーブ 5	
ヴルーブ 3 の名前	- ジループ 6 の名前 	

ユーザーグループとは、後述のアクセス権を設定するためのグループです。グループごとに WEB 画面でどのセンサーを閲覧可能にするか制限を設けることができます。標準で6グループに対応しています。

※ グループ名は DataMnager 内で設定を管理する上で分かりやすくするためのものであり、設定必須 項目ではありません。

4-2-4. ユーザー管理

「ユーザー管理」ページでは WEB 閲覧ユーザーを 管理します。

WEB 閲覧ユーザーはここで登録されたユーザー名と パスワードを使って WEB 画面にログインすることに なります。

一つのユーザー情報を複数人で利用できます。

ーザー管理					キャンセル
ユーザー名:	パスワード:	ユーザーグルー	ナ: 佳考		
and the second	and the second state	demo-01	<u> </u>		へルプ(
※丰用2~16文子	※半門2~16文子				
聖緑ユーザー		ì	自加(A) 上書(F) 前除(<u>D</u>)	
ユーザー名	パスワード	グループ	備考		
II user01	pa01	demo-01			
III user02	pa02	demo-02			

- ユーザーの追加 ユーザー名とパスワードを入力し、ユーザーグループを選択します。「追加」ボ タンをクリックするとユーザー名一覧に追加されます。既に同じ名前のユーザ ーが登録されている場合は追加できません。
- ユーザーの編集 ユーザー名一覧から編集したいユーザーをダブルクリックします。ユーザー名 とパスワード欄に内容がコピーされるので内容を編集し「上書」ボタンをクリ ックしてください。
- ユーザーの削除 ユーザー名一覧から削除したいユーザーをクリックして選択し、「削除」 ボタン をクリックします。

4-2-5. アクセス権管理

「アクセス権管理」ページでは各グループごとの アクセス権を設定できます。

アクセス権を設定することにより、グループごとに WEB 画面でどのセンサーを閲覧可能にするか制限を 設けることができます。

	demo-01	demo-02	secret	グループ 4	グループ 5	51	ald
(パイプ歪計)BV-51	0	0					
· - 麦位値	0	0					
· - 時間変位値	0	0					
·- 月麦位値	0	0					
(孔内水位計)BV-51	0						
- 測定値(GL-)	0						
(停縮計)s-51	0						
· - 測定値	0						
- 時間麦位値	0						
· - 日素位値	0						
(伸縮計)	0	0	0	0	0		
· - 麦位値	0	0	0	0	0		
· - 時間支位値	0	0	0	0	0		
· - 日麦位値	0	0	0	1 0			

また、アクセス権はセンサー単位だけでなく、センサーのデータタイプ(日変位や月変位)ごとに も設定可能です。

- ※ カスタムグラフで複数種類のセンサーのグラフを登録している場合、アクセス権が無効にされたグ ラフは表示されなくなります。カスタムグラフ内の全てのセンサーに対してアクセス権がない場合 はカスタムグラフそのものが表示されません。
- ※ カメラ画像についてはアクセス権の設定はありません。

4-3. WEB 画面のグラフスケールについて

WEB 画面に表示されるグラフの縦軸や時間軸のスケール値は DataMnager で設定されているスケールがデフォルトとして表示されます。

そのため、DataMnager 側で各グラフのスケール値を適切に設定してください。

※ 縦軸スケール値については WEB アプリケーション側既定のスケール値に近いスケールが自動的に 選択されるため、全く同じスケール値にならない場合がありますのでご了承ください。

Ref 50 * / Sensor Se																		_
RMボデーター覧 「子を地区」 (パー酸化) 50 × 51 (化物化(加) 50 × 51 (化物化(加) 50 × 51 (化物化(加) 50 × 51 (化物化(加) 50 × 51 (mm) 化 (mm) + 51 (mm) + 12 00 12 00 12 00 12 00 12 00 12 00 12 0 12 00 12 00 12 00 12 00 12 00 12 00 12 0 12 00 12 00 12 00 12 00 12 00 12 0 12 00 12 00 12 00 12 00 12 00 12 0 12 00 12 00 12 00 12 00 12 00 12 0 12 00 12 00 12 00 12 00 12 00 12 0 12 00 12 00 12 00 12 00 12 00 12 0 12 00 12 00 12 00 12 00 12 00 12 0 12 00 12 00 12 00 12 00 12 00 12 0 12 00 12 00 12 00 12 00 12 00 12 00 12 0 12 00 12 00 12 00 12 00 12 00 12 00 12 00 12 0 12 00 12 00 12 00 12 00 12 00 12 00 12 00 12 00 12 0 12 0 12																共通コント	ロールパネル	×) >
I 子モ地区 J (小学数)59×51 (注け水位)730(27) 0.00 0.0					s	-51 伸	縮計	経時変	化グ	ラフ						✓ 自動更	新 ※新規データ	2受信時
0 (イラ型ド)80-51 (1)(1)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)					21	019/10/23	00:00	~ 2019/	10/29	11:40						<i>K</i> =7#7	7	1029
(日本)(101) BV-51 (日本)(101) BV-51 (日本)(101) BV-51 (日本)(101) BV-51 <t< td=""><td></td><td></td><td>6.40 -</td><td>_</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>99791</td><td>^ • •</td><td></td></t<>			6.40 -	_												99791	^ • •	
(株式に)から1 第定値 3.20 6 6 6 6 6 6 7 7 7 7 7 7 7 9 7 1 8 1 0 1			4.80 -	-													時間軸移動	•
 加定値 Gは大化グラフ H間実位グラフ B実位グラフ B実位グラフ B実位グラフ B実位グラフ B支位グ C B支位グ C B支位グ C B支位グ C B支位グ C B支位グ C B支位グ C B支位グ C B支位グ C B支位グ C B支位グ C B支位 C B支位 C B支位 C B支位 C B支位グ C B支位グ C B支位グ C B支位グ C B支位 C B支位 C B支位 C B支位 C B支位 C B支位 C B支位 C B支位 C B支位 C C B支位 C B支位 C B支位 C B支位 C B支 B支位 B支位 B支 B支 B支 B支位 B支 B B			3.20 -	-												指定日時		
副数位グラフ 日素位グラフ 日素位グラフ 日素位グラフ 日素位グラフ 日素位グラフ 32.0 -1.61 -1.61 -1.61 -1.61 -1.61 -1.61 -1.61 <td></td> <td></td> <td>1.60 -</td> <td>-</td> <td></td> <td>2019年1</td> <td>0月29日</td> <td></td>			1.60 -	-												2019年1	0月29日	
Statistical 249-75 日安位 グラフ 日安位 グラフ 日安位 グラフ 日安位 グラフ 日安位 グラフ マスタム かかう マスタム かかう マスタム マス マス マスタム マスタム マスタム マスタム マスタム マスタム マスタム マスタム マス マスタム マス マスタム マスタム マスタム マスタム マスタム マスタム マス マス マス マス マス マスタム マス マスタム マスタム マス	(nn)		0.00 -	-												11時 🔻	0分 🔻	
日本位グラフ 日本位グラフ 329 上がつうつ マモ地区] デモ地区] デーク値測 現在値 単位 御別答応レベル アーク値測 現在値 単位 御別答応レベル 日 23 24 25 26 27 28 29 アーク値測 現在値 単位 御習売ルベル アーク値測 現在値 単位 御習売ルベル アーク値測 現在値 単位			-1.60 -	-												指定	日時ヘジャン	プ
IX 20 5 7 5 IX 20 5 7 IX	元に		-3.20 -	-														
次の広めづつ custom graph 日 12 00	戻す		-4.80 -	-												時間報人ク		
23.23 広がつつ custom graph デモ地区 J デモ地区 J - 「(特部計)s-5.1」 最新激定日時:2019/10/29 11:40 デーク種類 現在値 単位 個別警戒レベル レベル 1 上段/丁酸値 レベル 3 上段/丁酸値 レベル 3 上段/丁酸値 レベル 3 上段/丁酸値 加速値 249.70 mm			-6.40 -	-												日単112	▼ /BN =====	-
読む必労労 custom graph 時 12 00			0140	-													天和	
一日 23 24 25 26 27 28 29 重:水位 「デモ地区」「「(特額計)s-5」」 最新演定目時:2019/10/29 11:40 データ確況 現在値 単位 個別警戒レベル 満定値 249.70 mm 時間変位値 0.00 mm//d 日常短短位値 0.00 mm//d			時	12	00 1	2 00	12	00	12	00	12 0	b 1	12 0) 12		最新デー	E E E E E E E E E E E E E E E E E E E	
デモ和S1 至・水位 「デモ地区」「((伸縮計)s-51) 最新測定日時:2019/10/29 11:40 デーク種類 現在値 単位 磁別警戒レベル 万定値 249.70 mm			Β	23	2	4	25		26		27	2	28	29		lhh		
至·水位 至·水位 デ・サ塩以 - 「(特祿計)s-51」 最新源定日時:2019/10/29 11:40 データ種類 現在値 単位 潮別警戒レベル 日常間変位値 0.000 mm/h																表示		
デーダ種類 現在値 単位 翻別警戒レベル ビーレベル1 上限/下限値 レベル2 上限/下限値 レベル3 上限/下限値 測定値 249.70 mm	「デモ地区」-	(伸縮計)	s-51J	最新測定日日	時:201	9/10/29	11:	40										_
アニシロ(2) 現土田 単口 知所言死し/v レベル1 上沢/下閉値 レベル2 上沢/下閉値 レベル3 上駅/下閉値 剤定値 249.70 mm	-	18+4		(DDIW-P)							警報	值設於	£				ו ך	
測定値 249.70 mm	7-94249	功(41世	单位	图列言观	0.00	レベル	1 L	限/下	眼値	ν^	いし2 」	L限/	~下限値	ミレベ	JV 3	上限/下限値		
時間変位値 0.00 mm/h	測定値	249.70	mm											-				
日変位値 0.00 mm/d	時間変位値	0.00	mm/h											-				
	日変位値	0.00	mm/d											-				
		★ (m) (m) (T)	★ (ma)				・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				S-51 伸続計 経時変化グラフ 2019/10/23 0:00 2019/10/23 00:00 2019/10/23 0:00 - - - 1:60 - - - - - - - - (m) 0:00 - - - - - - - - - - - (m) 0:00 - - - - - - -<	3-51 (特徴計) 起時変化グラフ 2019/14/20 00:00 ~ 2019/14/20 11:00 6.40	Solo Solo <t< td=""><td>Solar Solar General Service Solar Solar</td><td>Source Source Sourc</td><td>Source Source Sourc</td><td>(ma) (ma) <</td><td>Comparison of the set of</td></t<>	Solar Solar General Service Solar Solar	Source Sourc	Source Sourc	(ma) <	Comparison of the set of

4-4. 警報機能を有効にしたときの動作

DataManager で警報機能を有効にすると、WEB 画面にも警報情報バーが表示されるようになります。

警報監視中 <警報履歴表示> 現在警報は発生していません。

警報情報バーには現在の警報状況が表示されます。 また、警報が発生すると警報情報バーが点滅します。

WEB 画面の警報情報バーの点滅は DataManager の警報情報バーと連動しており、DataManager 側 で警報情報バーのリセット動作を行うと WEB 閲覧画面の警報情報バーもリセットされます。

※ WEB 画面の表示は WEB ブラウザがページを読み込んだ時点の情報が表示されるため、場合によってはページのリロードを実行しないと警報情報バーが更新されないことがあります。

4-5. 警報発生時のリセット操作

WEB 画面の警報情報バーの状態は DataManager の警報情報バーと連動しています。 そのため、警報発生後にリセット操作を行うには、管理ユーザーが DataManager を操作する必用 があります。

警報発生後に必要なりセット操作には主に次のような操作があります。

- ♦ 警報情報バーの点滅停止
- ♦ 警報状態のリセット
- ◆ 異常値状態のリセット
- ※ それぞれの操作については DataManager のヘルプを参照してください。

5. 参考

5-1. データのバックアップについて

万一に備えてデータのバックアップを取るようにしてください。

- 1. サーバーヘリモートデスクトップでログインします。
- 2. DataManager を一旦終了します。
- 3. C ドライブ直下にある「DataManager」フォルダ上で右クリックします。
- 表示されたメニューから「送る」一「圧縮(Zip 形式)フォルダー」を選択します。
 メッセージがでてデスクトップ上にフォルダーを作成するか確認されるので「はい」をクリックします。

DataMailer		2019/07	22 15:52	ファイル フォルダー	
DataManana		2019/10	29 11:51	ファイル フォルダー	
DataMan	III<(O)		29 11:52	ファイル フォルダー	
inetpub	新しいウィンドウで開く(E)		22 13:52	ファイル フォルダー	
OneDrive	クイック アクセスにビン留め		19 9:23	ファイル フォルダー	
PerfLogs	アクセスを許可する(の)	>	15 16:19	ファイル フォルダー	
Program	以前のパージョンの復元の		15 17:03	ファイル フォルダー	
Program	5x15U(-:\$100)	\	22 16:28	ファイル フォルダー	
Programi	フローレービン(図みまる/D)		22 16:28	ファイル フォルダー	
wallpape	X2=FILE2 B 009 9(P)		22 14:05	ファイル フォルダー	
Windows	送ā(N)	>	Bluet	tooth デバイス	
ユーザー	切り取り(T)		■ デスク	トップ (ショートカットを作成)	
	7¥-(0)		图 ドキュ	メント	
			= x-1v	受信者	
	ショートカットの作成(S)		1 圧縮	(zip 形式) フォルダー N	
	削除(D)		-B 70%	ビーディスクドライブ (A:)	
	名前の変更(M)				
	プロパティ(R)				

圧縮 (zij	◎形式) フォルダー
	この場所に圧縮 (zip 形式) フォルダーを作成できません。 代わりにデスクトップに作成しますか?
	(はい(Y) いいえ(N)

- 5. デスクトップ上に「DataManager.zip」という圧縮ファイルが作成されるので、そのファイルを右 クリックし「コピー」を選択します。
- リモートデスクトップソフトを最小化し、クライアントパソコンのデスクトップ上で右クリック をして「貼り付け」を選択するとサーバー上の「DataManager.zip」ファイルがクライアントのパ ソコンヘコピーされます。 このファイルがバックアップファイルとなります。

7. 再度リモートデスクトップソフトを最大化し、DataManager を起動してくささい。

6. 動作環境

——— 対応 OS ———

Windows10、Windows11

※ リモートデスクトップ機能を使ってサーバーへアクセスするため、ファイアーウォールなどで通信 を制限している場合は、リモートデスクトップの通信を許可するように設定してください。